

福島県医療福祉機器産業協議会

第2回総会

2021年3月17日 15:00~

議事

CHAPTER 1

2020年度活動報告

CHAPTER 2

2020年度収支状況報告

CHAPTER 3

新幹事

CHAPTER 4

2021年度活動計画

2020年度活動報告

日程	協議会活動	サポートプログラム
4月	第1回幹事会	医療現場不足品製造【フェイスシールド】
5月	第1回総会	医療現場不足品製造【フェイスシールド】
7月	—	医療機器規制・薬事基礎セミナー
		医療現場不足品製造【内視鏡検査用感染防止製品】
8月		医療現場不足品製造【内視鏡検査用感染防止製品】
10月	メディカルクリエーションふくしま	順天堂大学/協議会 マッチング【大学】
11月	—	順天堂大学/協議会 マッチング【大手化学メーカー】
		医療従事者への個別ニーズアンケート
12月		医療従事者への個別ニーズアンケート
1月	第2回幹事会	—
2月	技術PRスキルアップセミナー	医療従事者からニーズフィードバック
	山形大学連携プログラム	協議会 マッチング【医療機器メーカー】
3月	第3回幹事会	医療機器企業におけるCSVセミナー
	第2回総会	

協議会プログラム



第1回総会

日時

2020年5月18日 13:00～14:00

参加者

42会員

議事

- 1 2019年度協議会 活動報告
- 2 2019年度協議会 会計監査報告
- 3 2020年度協議会 活動及び予算 (案)
- 4 新規会員様紹介
- 5 その他連絡事項



コロナ禍に対応したプログラムを

新型コロナウイルス感染症が拡大し、会員同士が直接集まってプログラムを実施することは難しいが、Zoomのようなオンラインシステムを活用したセミナーやマッチングなどを検討し、コロナ禍でも会員の皆様の実績につながるよう、活動していく。

協議会プログラム



メディカルクリエーション ふくしま2020

日時

2020年10月16日 10:00～16:00

2020年10月17日 10:00～16:00

参加者

32会員

概要

- ・協議会会員出展料サポート（5,000円）
- ・PR資料作成セミナー
- ・出展動画無料制作（県内企業）
- ・事務局による協議会活動紹介

福島県医療福祉機器産業協議会



場所に捕らわれないマッチング

今年度はオンラインでの実施となったことで、場所や時間の制限がなくなり、日本全国から157団体・企業が出展。今まで交流の機会が少なかった地域の企業・団体とのマッチングが可能となり、「新規案件の開拓に有効であった」などの、その後のビジネスへの展開につながる実績が報告された。

協議会プログラム



メディカルクリエーション
ふくしま2020

【協議会ブース訪問者 62名】



【実績】

事務局とのWEBミーティング 5件

新規会員入会 1件

協議会プログラム



技術PRスキル アップセミナー

日時

2021年2月3日 13:00~14:30

講師

(株)考える学校 柏野 聡彦 氏

参加者

21会員

内容

- 1 ものづくり企業の医療関連産業への進出方法
- 2 製販企業と連携するメリット
- 3 マッチングの効果を高める方法
- 4 自社の良さを伝えるPRとは？
- 5 PRの5つのポイント

実践期間でのPR資料の作り込み

医療用ライトガイド

分析計

アクトロニクス株式会社

アクロニクス株式会社

医療機器向けケーブルの安定供給30年

1本からでも発注可能(最短3日)で対応

700台所有

加圧給油の専任メンテナンス

長期安定供給

アクロニクスのご紹介

アクロニクス株式会社は、1974年創業以来、医用ケーブル・光ファイバーケーブルの製造・販売に専念し、国内最大の医用ケーブルメーカーとして、医療機器メーカーと連携し、ケーブル・光ファイバーケーブルの安定供給に努めています。

アクロニクス株式会社

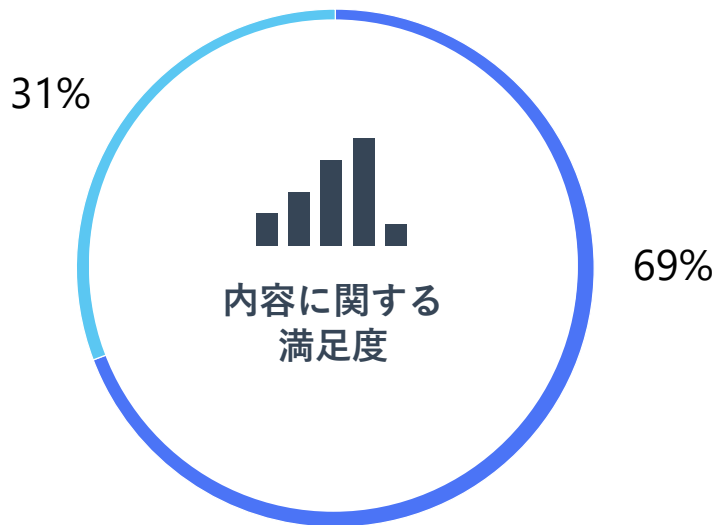
ものづくり企業が伝えるべきこと

今回の技術PRスキルアップセミナーでは、ものづくり企業が医療機器メーカーとマッチングするためのPR方法などに関して、事例を踏まえながら講演いただいた。講演の中では、実際に会員様のPR資料を参考に添削するなど、改善のポイントなどを共有することができた。

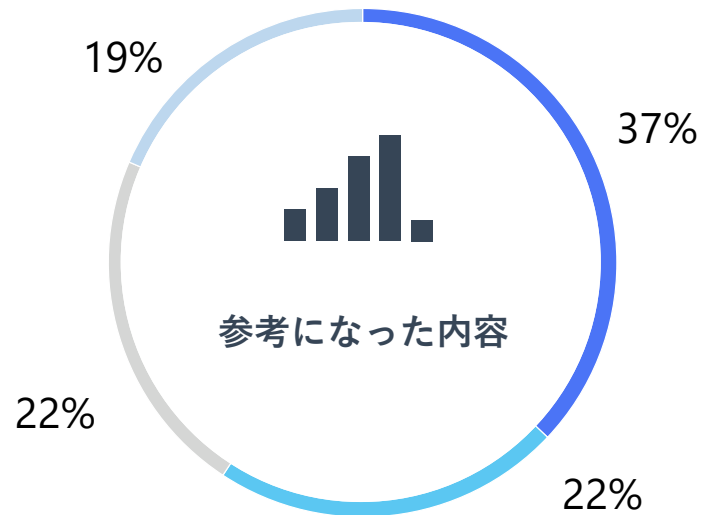
協議会プログラム



技術PRスキルアップセミナー【アンケート結果】



● 大変参考になった ● 参考になった



● PRの5つのポイント ● 製販企業と連携するメリット
● PR資料作成事例 ● 医工連携開発テーマの実例紹介

協議会プログラム



技術PRスキルアップセミナー【アンケート結果】

1

医療関係メーカーへのPRとしてどのような資料を作るべきか、メーカー目線の事情は非常に為になった。
今後は自社の技術を深掘りするため、現状の医療機器の「市場性」や「機能改善」などのニーズを知りたい。

2

実践・経験を踏まえた具体的な内容で、これからの取り組みについての学ぶところが多く、参考になった。
より効果的なPR資料を作成するために、自社の技術の中でどの部分を深掘り・PRしていくべきか、個別相談会なども実施してほしい。

3

非常にわかりやすく丁寧な講義だった。当社は、医工連携だけでなく、様々なモノづくりを提案型営業で進めているため、客先のニーズとシーズを理解して進めているが、ベテランと新人の進め方に差があるため、今回の講演は参考になった。社に持ち帰り、各員の提案活動に活かしていきたい。

4

今回の講演内容は、医療関連機器をPRする際だけでなく、通常の製品等の営業方法を検討する場合にも役立つ情報が多く含まれていたため、非常に参考になった。
今後は自社のPR資料を添削していただけると大変ありがたい。

協議会プログラム



山形大学 連携プログラム

日時

2021年2月19日 10:00～11:30

講師

山形大学国際事業化研究センター長 小野寺 忠司 氏

参加者

12名

内容

- 1 国際事業化研究センター
 - ・人材育成支援 (EDGE-NEXT)
- 2 有機材料システム事業創出支援センター
 - ・山形大学と地域企業の連携とその事例紹介
- 3 ヘルスケア事業創出プログラム紹介

1でしたので、



マインドスケール=心の体重計、そしてケアサポート

独自のストレスの見える化IoT技術
スマホやウオッチのセンサーでストレス情報を感知
声から 脳の疲労度
表情から 気分
脈波から 自律神経
(特許出願)

AIによるストレス状態の自動解析
多軸評価により 精度の高い傾向分析
AIでの自動判別
(特許出願)

専門家によるトレーニングプログラム
配信される トレーニングをやるだけ
60秒→30秒
心理カウンセラーやスポーツトレーナーの専門家チームがサポート



第2段で山形大学ツアーを開催

今回の山形大学連携プログラムでは、国際事業化研究センターや有機材料システム事業創出支援センターにおいて、大学のシーズと地域企業が連携しビジネス化した事例についてご紹介いただいた。

第2段として、実際に山形大学を訪問し、「研究室やインキュベーションセンターの見学」や「企業との意見交換」を実施する。

サポートプログラム



医療現場不足品製造 【フェイスシールド】

- 4月 福島県臨床工学技士会から
 函面提供
- 4月22日 協議会会員で製造委託
- 5月12日 贈呈式

15会員が製造を検討。うち、4会員の製品を福島県臨床工学技士会に贈呈。事務局が県内の17の医療施設に直接訪問し、フェイスシールドを提供するとともに、感染対策製品に関する情報交換を実施。

- 7月28日 上記の医療施設との意見交換

【参加企業】

(株)朝日ラバー、(株)タカナワ、(株)川島製作所、
エコー電気(株)



県内医療施設の支援するために

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、県内の医療施設でも感染防止関連製品が不足する中、逼迫する病院を支援するため、協議会の4会員様がフェイスシールドなどの試作品を製造し、福島県臨床工学技士会を通して地域の医療機関に提供した。

サポートプログラム



医療現場不足品製造

【内視鏡検査用感染防止製品】

6月28日 メルマガ配信

7月 3日 星総合病院との意見交換会①
協議会会員様4企業が参加

7月以降 各会員様による試作・情報交換

- ・星総合病院との意見交換会②、意見交換会③
- ・ESDハンズオンセミナー県内企業/消化器内科医師
マッチング

福島県立医科大学附属病院内視鏡診療部

総合南東北病院 消化器内科

福島県立医科大学会津医療センター

- ・肝胆膵サージカルトレーニング参加医師との
マッチング



医療現場のニーズを形に

新型コロナウイルス感染症の影響で、「内視鏡検査」でも、感染対策が急務となっている。そこで、県内の臨床工学技士の先生方と「どのような形状が適切か」「内視鏡検査時の作業性」「今後の販売の流れ」などに関して、意見交換を実施した。

サポートプログラム



医療現場不足品製造

福島県内の医療機関とのコネクション



白河厚生総合病院との意見交換会

臨床工学技士長とコロナ感染病棟担当看護師との意見交換を実施。実際に処置する現場の担当者が自作したフェイスシールドと、今回提供した製品との違いに関してディスカッションを行い、医療現場での感染防止対策の実態や製品のニーズについて意見をいただいた。



地域医療機関との連携

内視鏡検査時用感染防止製品に関しては、継続的に星総合病院とのディスカッションを重ね、うち2会員については実際に試作品の使い勝手を確認する段階であり、星総合病院や福島県立医科大学附属病院にもご協力いただきながら、製品化に向けて検討中。

サポートプログラム



医療現場不足品製造

【その後のビジネスへの展開】

株式会社タカナワ様
(フェイスシールド)



株式会社ケイエスエム様
(内視鏡検査用感染防止製品)



サポートプログラム



医療機器規制・薬事 基礎WEBセミナー

日時

2020年7月10日 14:00~16:00

講師

(株)サン・フレア リサーチ&コンサルティング部門
コンサルタント 有川 慎也 氏

参加者

8会員

内容

- 1 医療機器分野でのビジネス展開に取り組む上で理解しておくべき規制の概要
 - 2 医療機器業界の関係者、業態及び規制も含めた全体の現状
- 等



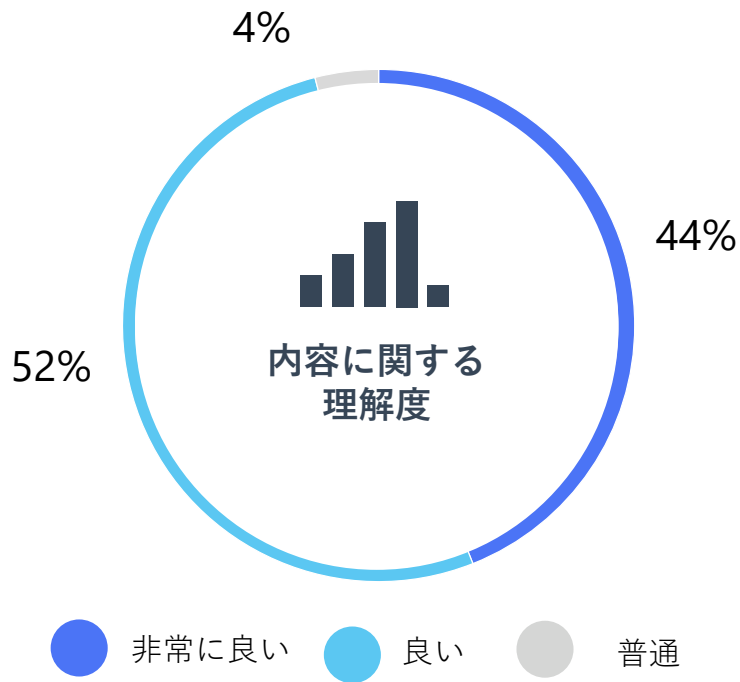
医療関連産業への進出を目指して

本セミナーは、「これから医療関連産業への参入を目指す企業」や「自社の薬事連略に苦戦している企業」などが対象となっており、医療機器市場の全体像や医療関連産業のビジネス展開に取り組む上で理解すべきことなどに関して学ぶことができた。

サポートプログラム



医療機器規制・薬事基礎WEBセミナー



参加者感想

- ・医療機器規制・QMS構築・認証制度などに関して具体的に説明いただき、良く理解することができた。
- ・入口として分かりやすく、全体像が把握しやすかった。
- ・最新の情報を知ることができ、良かった。
- ・法律や省令などについて苦手意識を持っていたが、基礎的な部分から説明していただき、勉強になった。

今後期待する内容

- ・医療機器市場の現状
- ・QMS体制・GVP体制について
- ・規制対応へのマイルストーン
- ・薬事申請

サポートプログラム



医療機器企業における CSVセミナー

日時

2021年3月5日 10:00～12:00

講師

(株)イーコンプライアンス
代表取締役 村山 浩一 氏

参加者

9名

内容

- 1 CSVの規制の概念や規制の歴史
- 2 基本工程や整備すべき社内体制等の基礎的な知識



個別ニーズに合わせた セミナー開催

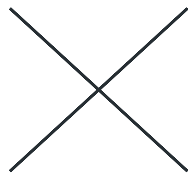
「医療機器企業におけるCSVセミナー」は、会員様から個別に要望があり開催した。各社の状況やニーズに応じてテーマを絞った内容とすることで、参加者や講師の先生の間で活発なディスカッションが実施され、「実際のビジネスにつながる知見が得られた」などの感想があった。

サポートプログラム



マッチング【大手化学メーカー】

福島県医療福祉機器産業協議会



既存製品の設計変更及び製造

自社技術を活かして医療機器の開発を進めている大手化学メーカーから、医療機器製造受託に関する相談を受け、協議会会員とのマッチングを実施。協議会会員6社が参加し、うち4社が現在検討中。

- 1 メーカーが既に開発した非医療機器を、医療機器（クラスⅡ）へ設計変更
- 2 上記の製造

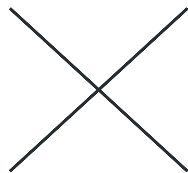
「ふくしま医療機器開発支援センターの安全性評価プラットフォーム」と「順天堂大学GAUDIの臨床評価プラットフォーム」の連携による、“医療機器開発支援”の一環

サポートプログラム



マッチング【医療機器メーカー】

福島県医療福祉機器産業協議会



医療機器に使用される部材の製造

医療機器メーカー様から、「射出成形」製造が可能な企業のご紹介の要望があり、マッチングを実施。現在、検討を実施中。

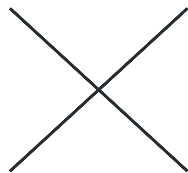
サポートプログラム



マッチング【医療機器メーカー】

福島県医療福祉機器産業協議会

【分科会】



医療機器パーツに関する設計及び製造

医療機器メーカー様(主に治療・診断用ロボット分野)から、ある医療機器のパーツに関する設計及び製造の問い合わせがあり、分科会とのマッチングを実施。
現在、協議を継続中。

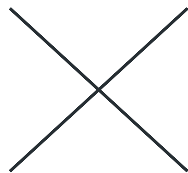
※本件は、2021年2月に開催された、「ヘルスケア・医療機器開発展MEDIX」にてマッチング

サポートプログラム



マッチング【大学】

福島県医療福祉機器産業協議会



大学の有するシーズの製品化

順天堂大学大学院医学研究科の教授より、研究技術シーズについてご紹介があり、企業とのマッチングを実施。

(※機器のイメージは遠隔リハビリテーション)

「ふくしま医療機器開発支援センターの安全性評価プラットフォーム」と「順天堂大学GAUDIの臨床評価プラットフォーム」の連携による、「医療機器開発支援」の一環

サポートプログラム



展示会出展



ヘルスケア・医療機器開発展「MEDIX」

【概要】 2021年2月3日～2月5日

医療機器・ヘルスケア機器に搭載される部品・デバイスや、開発・製造技術に関する展示会。

医療機器メーカーなどの設計・開発・製造・生産技術・購買部門の担当者が来場する。

本展示会には、協議会会員13社がオンラインで参加した。



医療と介護の総合展「メディカルジャパン」

【概要】 2021年2月24日～2月26日

医療・介護・看護・地域包括ケア・薬局に関するあらゆる製品・技術・サービス・ITシステムが一同に出展する総合展。病院やクリニック、介護授業者への製品・技術の導入を目指す。

本展示会には、協議会会員7社がオンラインで参加した。

2020年度収支中間報告

収入の合計		2,474,466		
支出の合計		290,850		
差引差額		2,183,616		
【収入の部】		(単位：円)		
	項目	予算額	決算額	備考
1	2019年度繰越金	849,459	849,459	
2	2020年度会費	1,530,000	1,625,000	企業会員(通年)79会員×20,000円=1,580,000円
				企業会員(下半期)2会員×10,000円=20,000円
				個人会員(通年)5会員×5,000円=25,000円
3	利息	0	7	預金利子
収入合計		2,379,459	2,474,466	
【支出の部】		(単位：円)		
	項目	予算額	決算額	備考
1	事業費	911,000	182,000	広告宣伝費、動画制作費用など
2	負担金	80,000	105,000	メディカルクリエーションふくしま出展費用
3	助成金	400,000	0	
4	雑費	150,000	3,850	振込手数料
支出合計合計		1,541,000	290,850	

新幹事

2021年度－2022年度 新幹事

(2021年3月1日時点)

氏名	所属・役職	役職	備考
小林 利彰	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社	須賀川事業所 顧問	現幹事
林 由美子	タカラ印刷株式会社	取締役会長	現幹事
上野 邦香	東成イービー東北株式会社	代表取締役社長	現幹事
金井 しのぶ	株式会社マイステック	代表取締役	現幹事
高山 慎也	株式会社アリーナ	代表取締役社長	現幹事
松崎 辰夫	株式会社品川通信計装サービス	取締役社長	現幹事
中村 英康	福島県商工労働部医療関連産業集積推進室	室長	現幹事
神田 雅彦	神田産業株式会社	代表取締役	立候補
高橋 輝夫	日本ピストンリング株式会社	代表取締役社長	立候補
渡邊 陽一郎	株式会社朝日ラバー	代表取締役社長	推薦
佐藤 伊知郎	株式会社ケイ・エス・エム	常務取締役	推薦
松本 和巳	個人会員	—	推薦

2021年度 活動計画



希望する活動内容

回答者49名 複数回答可

【参入済】



【未参入】

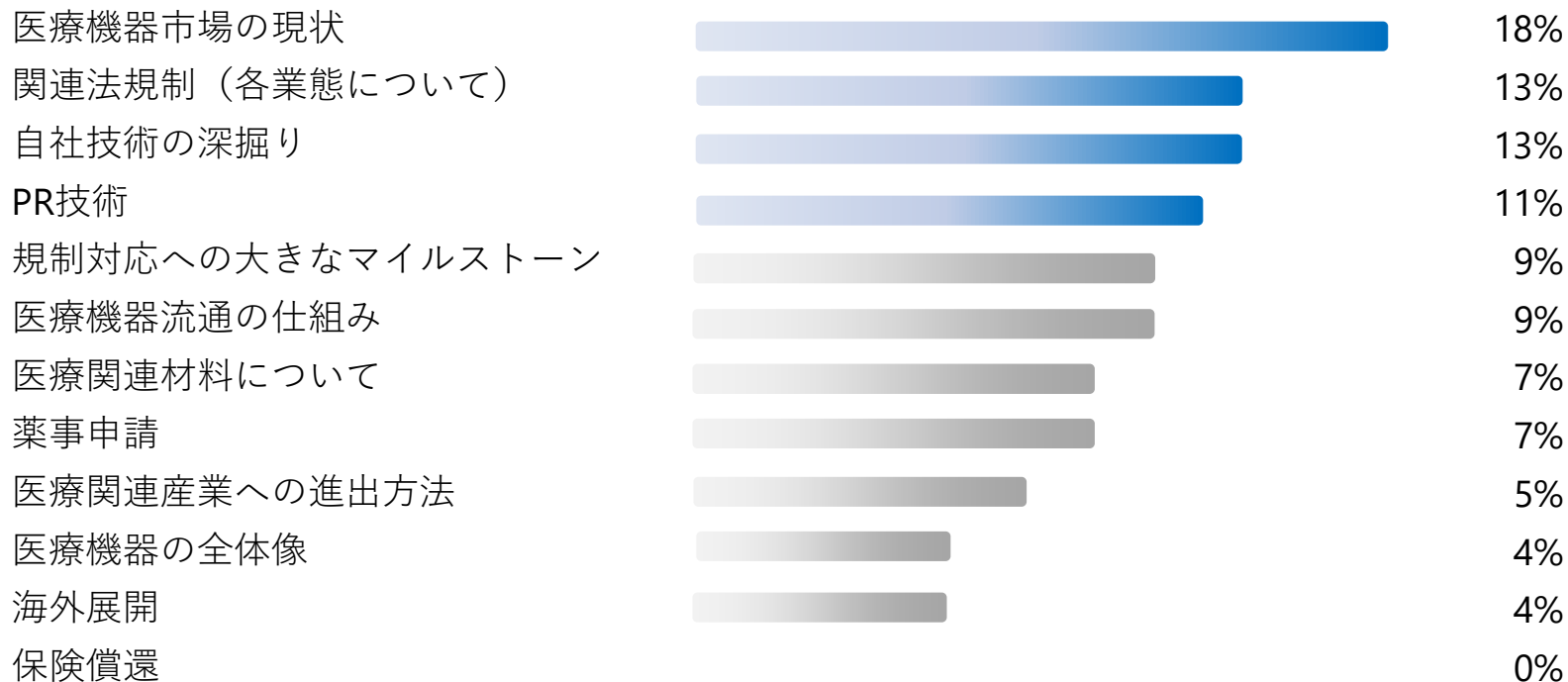


2021年度 活動計画



希望するセミナーの内容

【参入済】

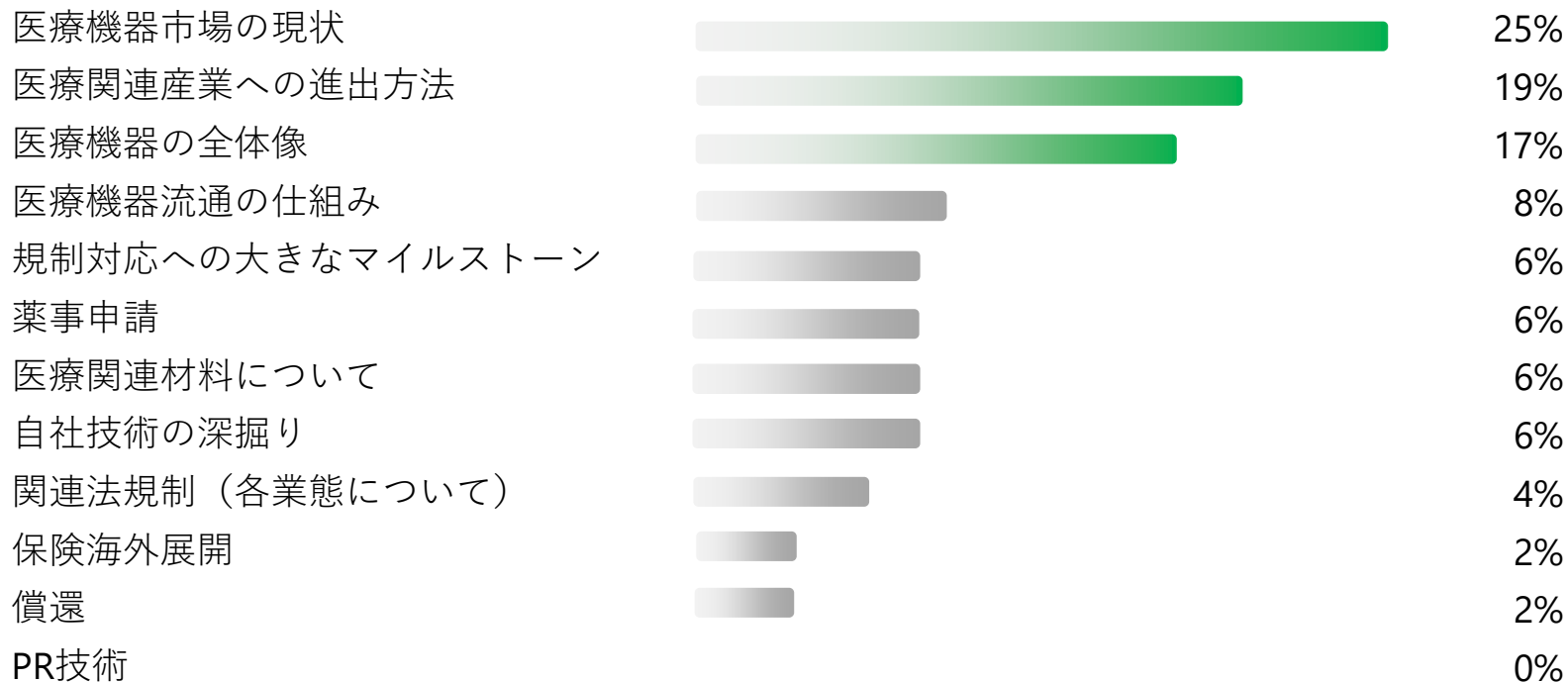


2021年度 活動計画



希望するセミナーの内容

【未参入】

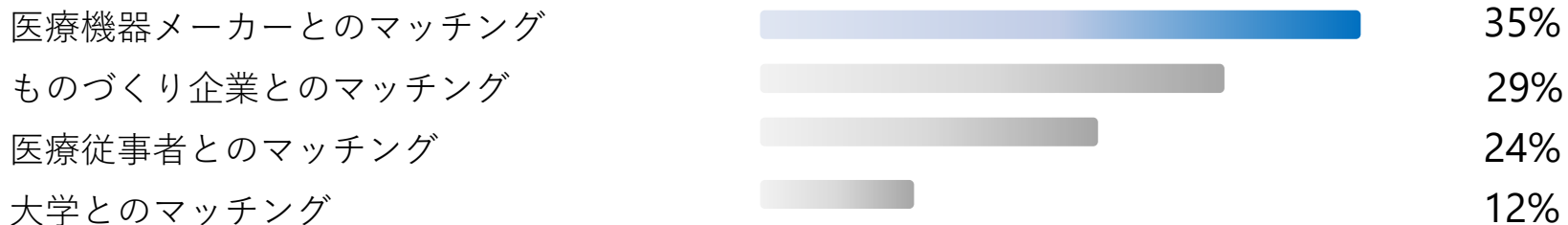


2021年度 活動計画

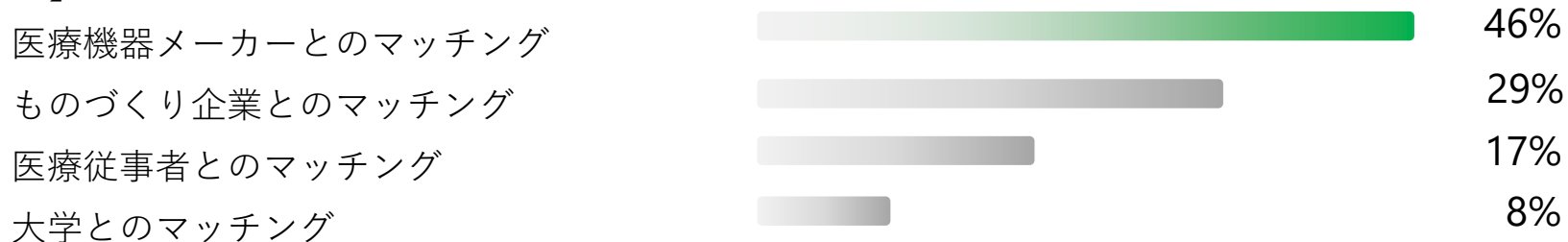


希望するマッチング内容

【参入済】



【未参入】

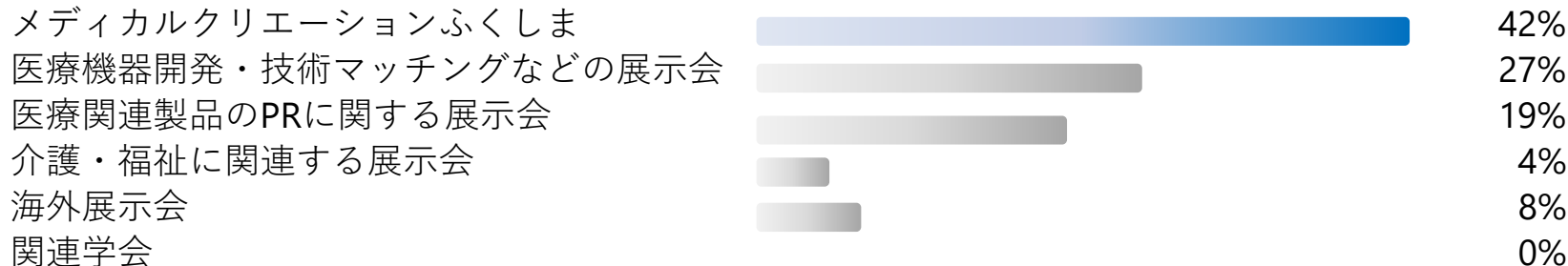


2021年度 活動計画



出展サポートを希望する展示会

【参入済】



【未参入】



2021年度 活動計画



プログラム（案）

1

【セミナー】

医療機器市場の現状
医療関連産業への進出方法
医療機器の流通の仕組み
関連法規制
医療機器の全体像

4

【出展サポートを希望する展示会】

メディカルクリエーションふくしま
医療機器開発・技術マッチングに関する展示会
医療関連製品のPRに関する展示会

2

【マッチング】

医療機器メーカーとのマッチング
ものづくり企業とのマッチング
医療従事者とのマッチング

5

【会員活動経費助成】

分科会活動経費増額
マッチングによる試作品製造経費補助
個別セミナー経費補助
展示会・学会出展経費補助

3

【その他の協議会プログラム】

企業視察
大学見学
協議会会員交流会
他団体との連携イベント

2021年度 活動計画



意見交換

下記の5点に関する質問について、皆様のご意見をお聞かせください。その後、各グループから1～2分程度で代表の方にご発表いただき、お願いいたします。

【セミナー】

- Q1 希望するプログラムの内容は？
(前スライドの内容以外でも構いません)
- Q2 実施方法は？(集合もしくはオンライン)

【マッチング】

- Q1 希望するマッチングの内容は？
(前スライドの内容以外でも構いません)
- Q2 マッチングの案内方法は？

【その他の協議会プログラム】

- Q1 その他希望するプログラムは？

【展示会】

- Q1 どの展示会の出展サポートを希望するか？
(前スライドの内容以外でも構いません)
- Q2 どんなサポート内容を希望するか？

【会員活動経費助成】

- Q1 希望する経費助成は？